

ヘブル
人への
手紙
2

試練を経て 変えられる

ヘブル人への手紙2章

キリストによる贖罪と救い

Shikaoichurch.com

アウトライン

0. イントロダクション

I. 完全な救いの創始者 2:1～10

II. 苦難を経た大祭司 2:11～18

III. まとめと適用

試練を経て変えられていこう





I. イントロダクション

ヘブル人への手紙とは？

- **著者** …記載なし。諸説あり **パウロ?!**
ルカ?! バルナバ?! アポロ?!
…メシアニック・ジュー(第二世代?!)
- **宛先** …メシアニック・ジュー
ディアスポラ(離散のユダヤ人)
ペテロの手紙と同じ教会(小アジア?)
- **場所・時期** …エルサレム陥落(BC70)前
ローマ? **エペソ?!**
- **内容** …ユダヤ教に回帰しようとする人々へ
信仰の基本的内容の確認、促し。





I. 完全な救いの創始者

ヘブル人への手紙2章1～10節

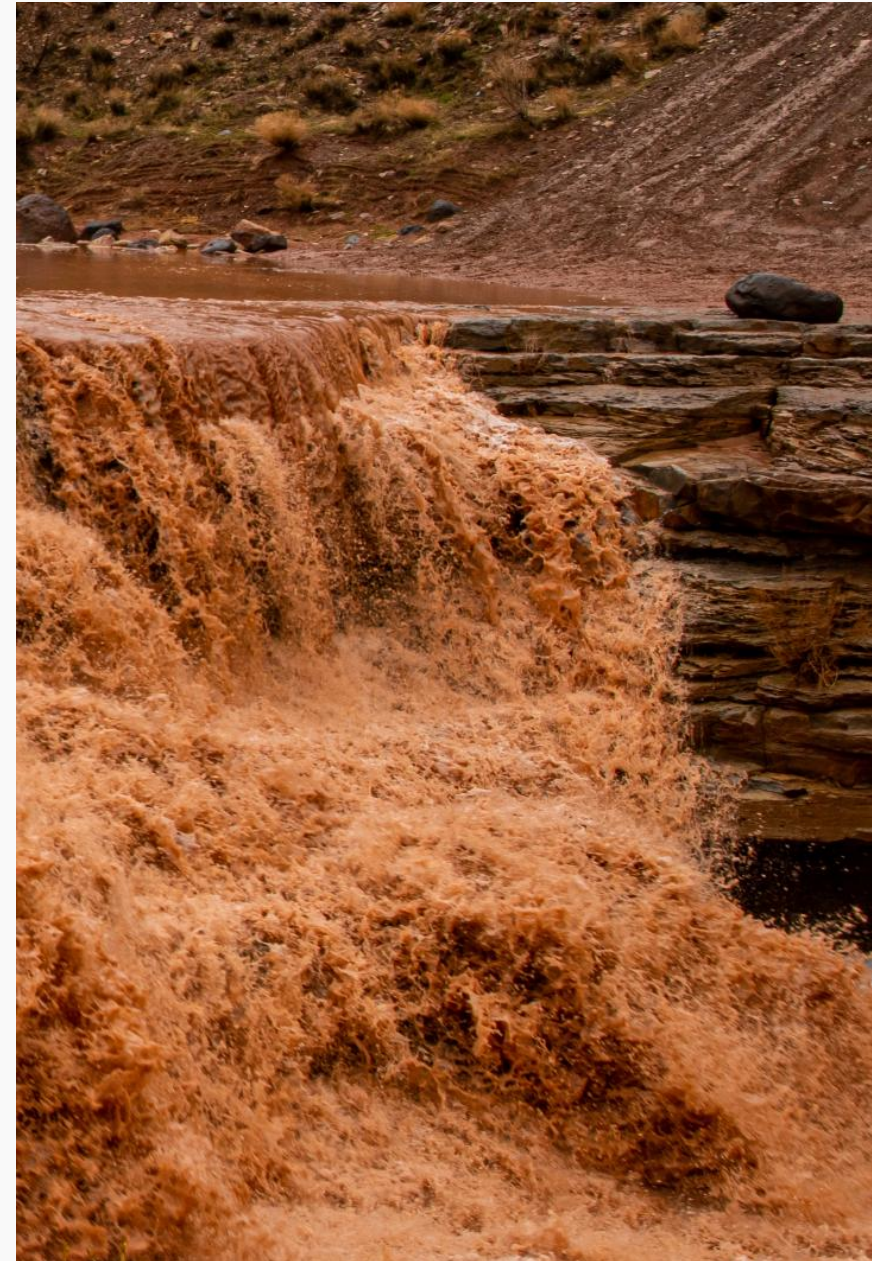
荒野の鉄砲水

促し 真理に立つ ヘブル2:1

こういうわけで*、私たちは聞いたことを、ますますしっかりと心に留め、押し流されないようにしなければなりません。

＊1章の主旨…キリストは御使い以上の方
御使いを支配する創造主

- キリストの神性を否定し、キリスト以前のユダヤ教に回帰するのは間違い。
- 天使礼拝も、イエスを天使とするのも、どちらも間違い。



真理 御使いたちを通して 2:2

御使いたちを通して語られたみことば*
に効力があり、すべての違反と不従順が
当然の処罰を受けたのなら、

＊律法のこと(使 7:53,ガラテヤ3:19他)

「あなたがたは御使いたちを通して律法を
受けたのに、それを守らなかったのです」
使徒7:53

■イスラエルは、律法を破り、最終的に
バビロン捕囚の裁きを受けた。



真理 すばらしい救い ヘブル2:3

こんなにすばらしい**救い**をないがしろにした場合、私たちはどうして処罰を逃れることができるでしょう。この**救い**は、初めに主によって語られ、それを聞いた人たちが確かなものとして私たちに示したものです。

- メシアを拒絶したイスラエルは、エルサレム陥落後、世界中に離散。
- **福音**はイエスが告げ、使徒が記した。



福音を拒めば
滅びは免れない

真理

主と御霊によって ヘブル2:4～5

そのうえ神も、しるしと不思議と様々な力あるわざにより、また、みこころにしたがって聖霊が分け与えてくださる賜物によって*、救いを証ししてくださいました。

というのも、神は、私たちが語っている来たるべき世*を、御使いたちに従わせたのではないからです。

*神の奇跡と聖霊の働きによって助けられ、弟子たちは、主を証し、聖書を書き記した。

*“来るべき世(千年王国)”を支配するのは、イエス・キリスト。そして全ての聖徒たち。



救いは三位一体
の神による

真理 人の子 ヘブル2:6～7

ある箇所*で、ある人がこう証ししています。

「人*とは何もののなのでしょう。

あなたがこれを心に留められるとは。

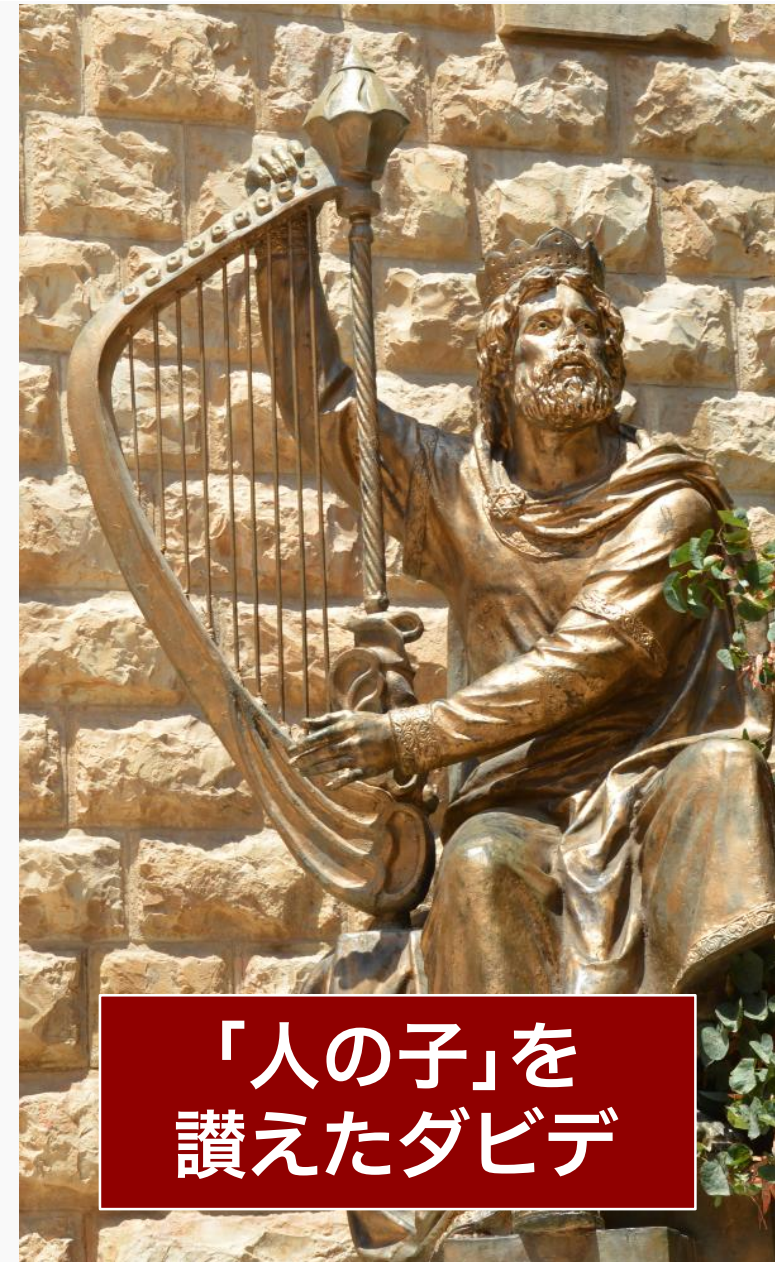
人の子*とはいったい何もののなのでしょう。

あなたがこれを顧みてくださるとは。

あなたは、人*を御使いよりもわずかの間低いものとし、これに栄光と誉れの冠をかぶらせ、万物を彼の足の下に置かれました」

*ダビデによる詩編8:4～6

この「人、人の子(単数形)」とは何者か？



真理 支配権の喪失 ヘブル2:8

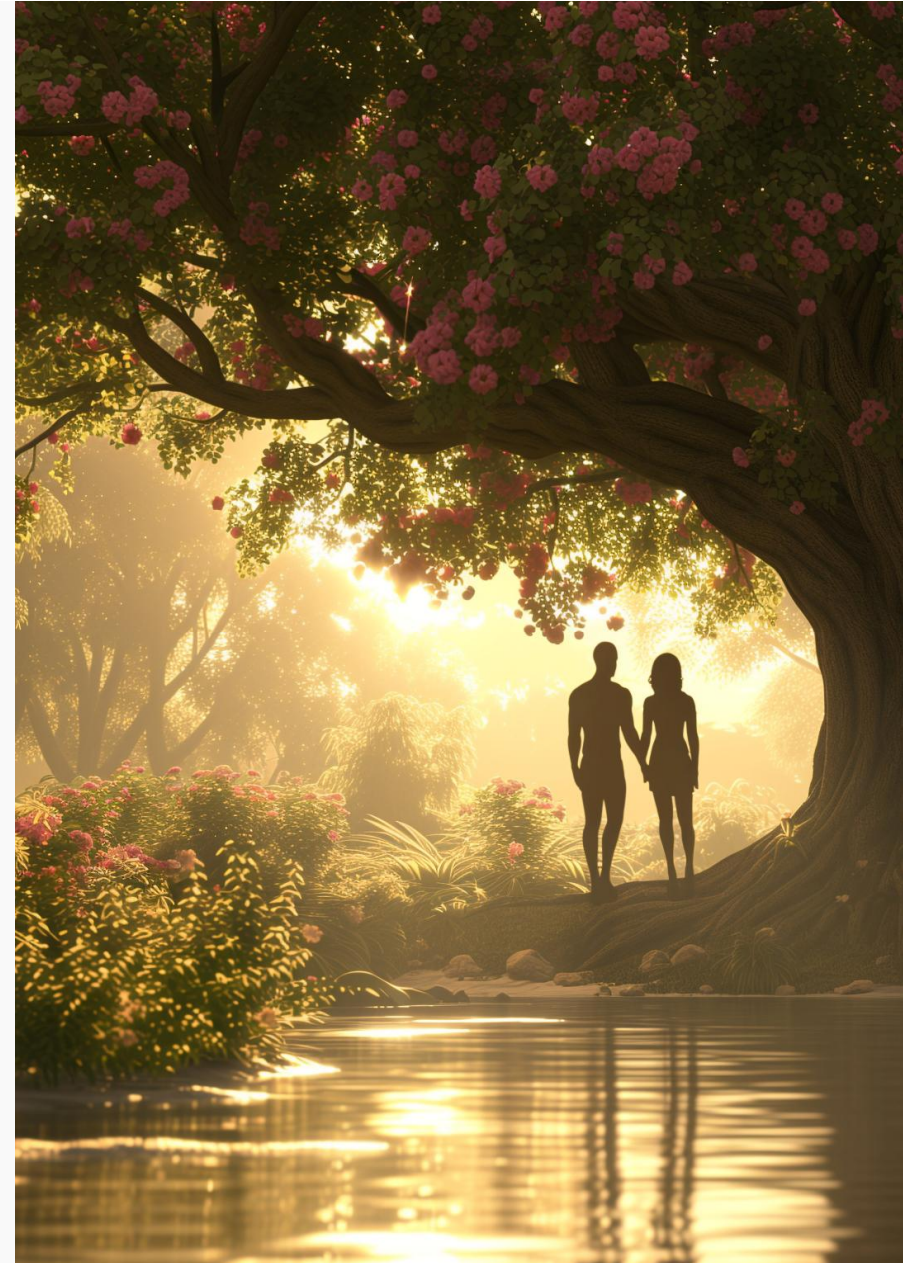
神は、万物を人*の下に置かれたとき、**彼**に従わないものを何も残されませんでした。それなのに、今なお私たちは、すべてのものが人*の下に置かれているのを見てはいません。

＊原文はいずれも“彼(単数)”＝メシア

■ 被造世界は、メシアの支配下にあった。

➡ 人は罪を犯し、悪魔の支配下に

■ 再臨の主イエスが、再び全地を支配



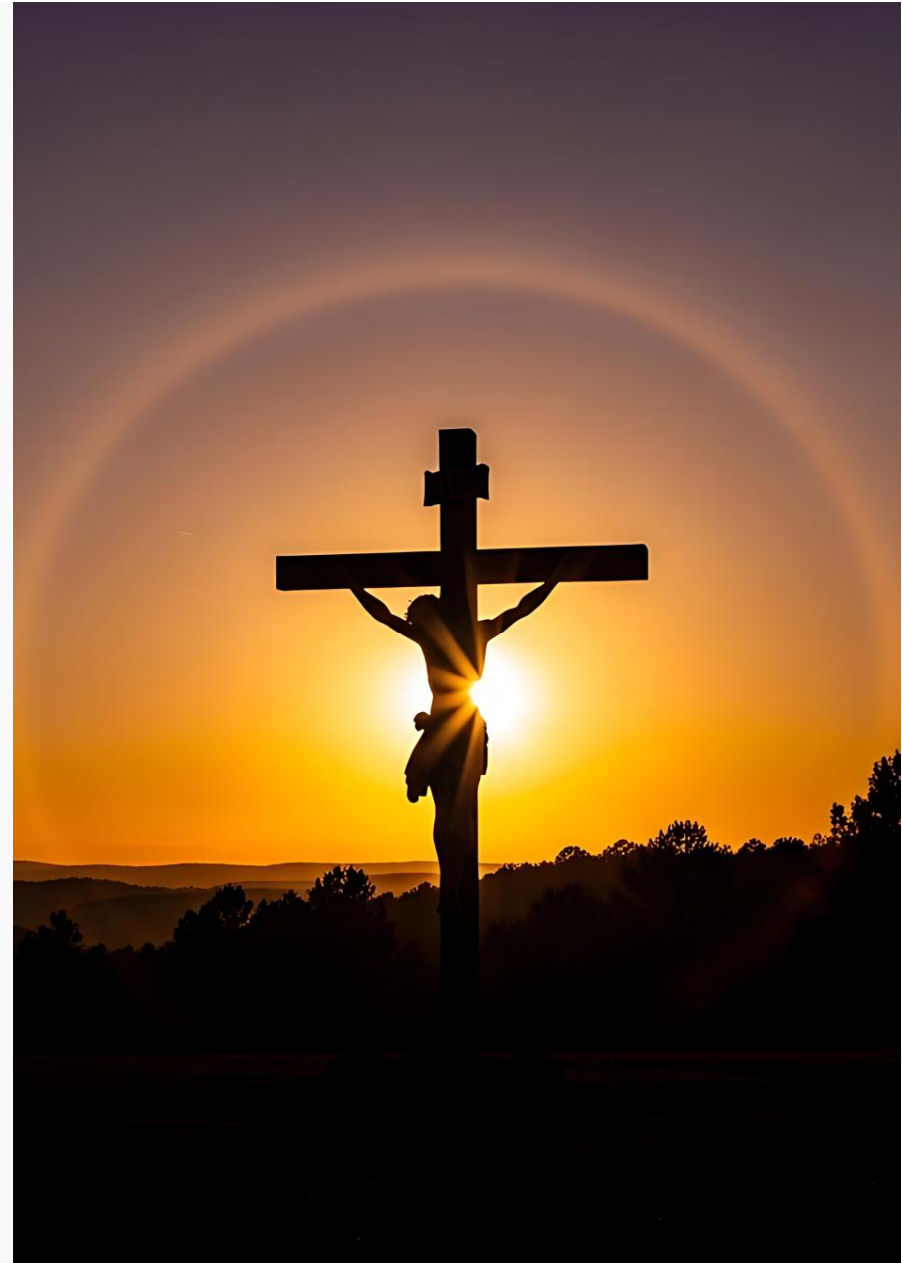
真理 「人の子」の真実 ヘブル2:9

ただ、御使いよりもわずかの間低くされた方、すなわち**イエス***のことは見ています。**イエス**は死の苦しみのゆえに、栄光と誉れの冠を受けられました。その死は、神の恵みによって、すべての人のために味わわれたものです。

*詩編8:4～6は、メシア預言だった!!

「人、人の子」は、**イエス・キリスト**

■**主イエス**は、十字架で贖罪の死を遂げ、栄光の姿で復活された。

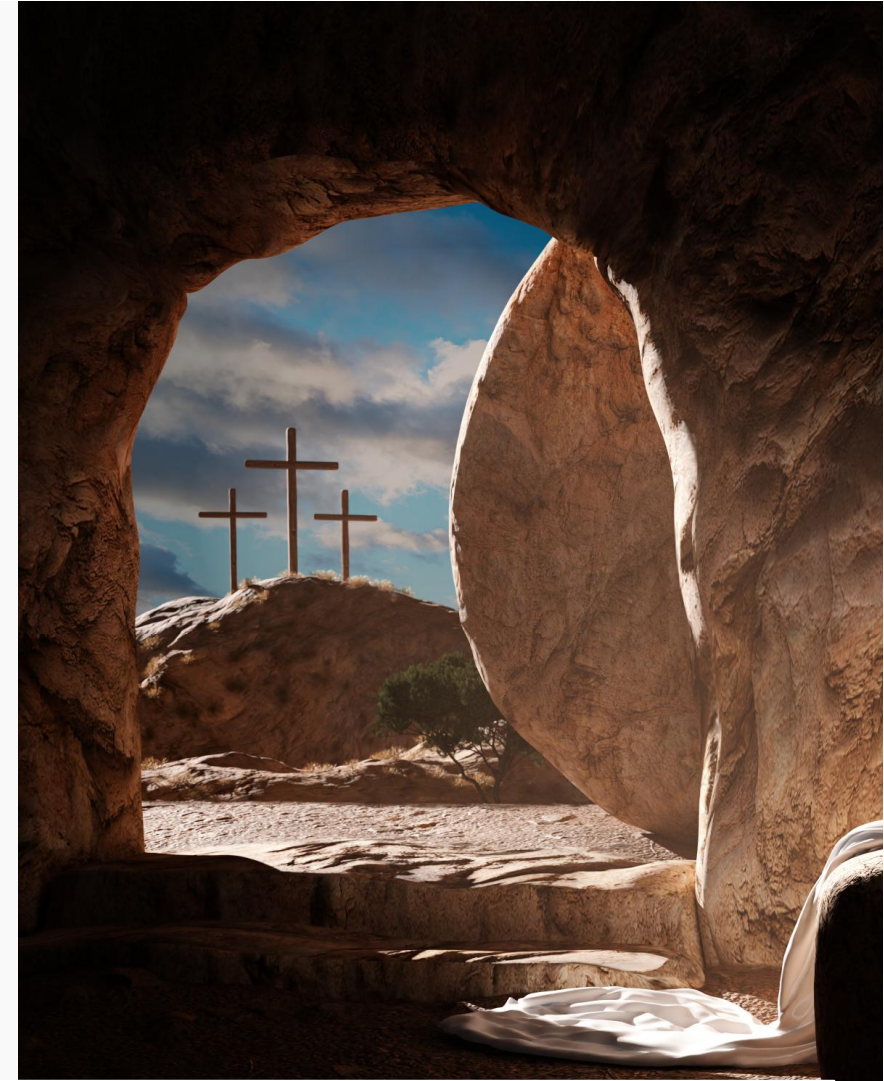


真理 完全な神に ヘブル2:10

多くの子たちを栄光に導くために、**彼らの救いの創始者***を多くの苦しみを通して完全な者とされたのは、**万物の存在の目的であり、また原因でもある神***に、ふさわしいことであつたのです。

＊天地創造以前からのメシア、主イエス

＊「ロマ11:36 すべてのものが神から発し、神によって成り、神に至るのです。」



キリストの死と復活は、永遠の神の完全な計画に基づく



Ⅱ. 苦難を経た大祭司

ヘブルへの手紙2章11～18節

幕屋の再現図

真理

会衆の賛美 ヘブル2:11～12

聖とする方も、聖とされる者たちも、みな一人の方から出ています*。それゆえ、イエスは彼らを兄弟と呼ぶことを恥とせずに、こう言われます。

「わたしは、あなたの御名を兄弟たちに語り告げ、会衆*の中であなたを賛美しよう*」

*人となられたキリストも、信者も、
唯一の神によって生み出された。

*詩編22:22 * “教会(第三版、口語)”



メシアによる
教会誕生の預言

真理 神の民を導くメシア 2:13

また、「わたしはこの方に信頼を置く*」
と言い、さらに、「見よ。わたしと、神が
わたしに下さった子たち*」と言われます。

＊イザヤ8:17 ➡メシア預言

イエスも神への信頼に堅く立っている。

＊イザヤ8:18 ➡メシア預言

主がイエスに託したのがイスラエル

■ イザヤ8:17～18は、メシア預言。

仲介者イエスの主への信頼の表明



イスラエルを導くメシア

■ イザヤ書8:17～18

私は【主】を待ち望む。

ヤコブの家から御顔を隠しておられる方を。

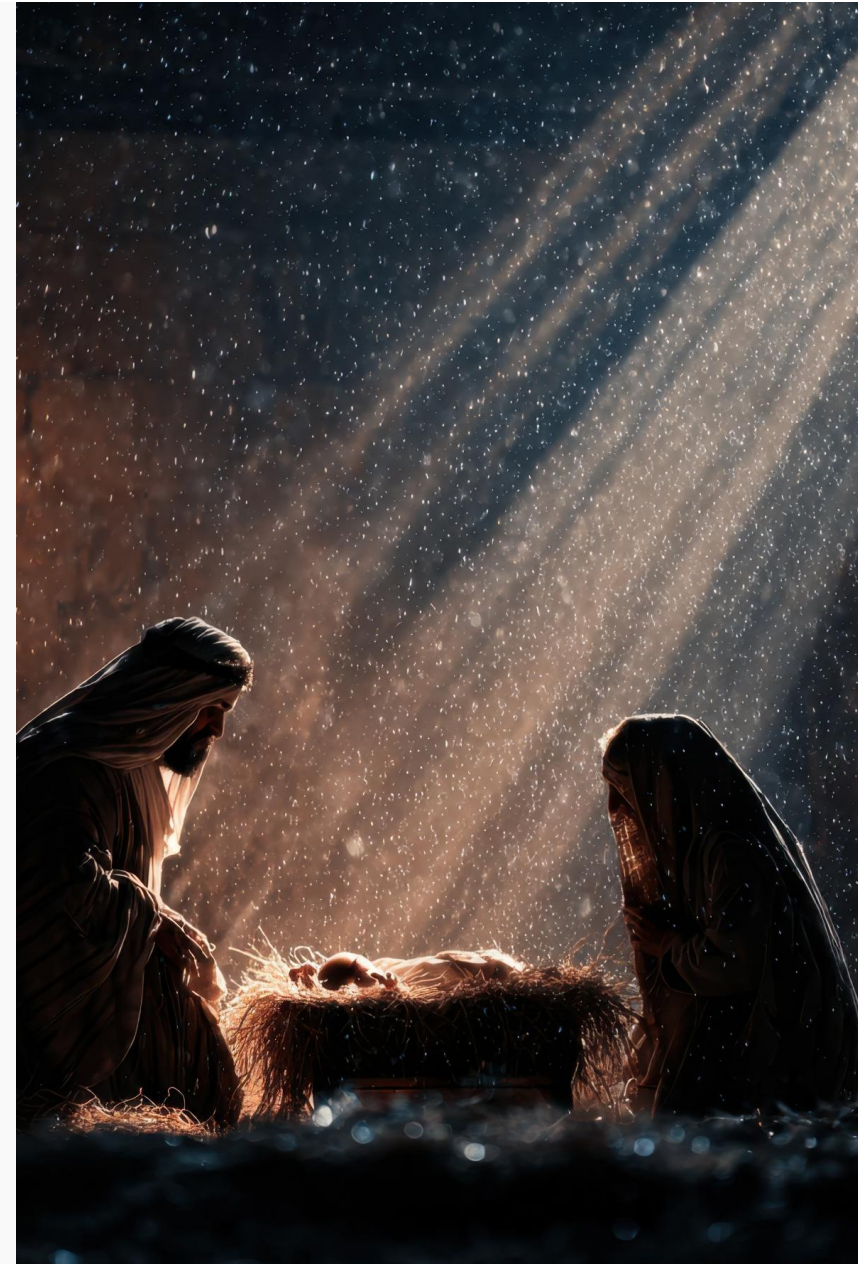
私はこの方に望みを置く。

見よ。**私**と、【主】が**私**に下さった子たちは、
シオンの山に住む万軍の【主】からのイスラエルで
のしるしとなり、また不思議となっている。

真理 メシアの受肉 ヘブル2:14～15

そういうわけで、子たちがみな**血と肉**を持っているので、イエスもまた同じように、**それらのもの**をお持ちになりました*。それは、死の力を持つ者、すなわち、悪魔をご自分の死によって滅ぼし、死の恐怖によって一生涯奴隷としてつながれていた人々を解放するためでした。

■主イエスは、罪なき犠牲となって死に、私たちの罪を贖うため、**人**として誕生。



真理 イスラエルのメシア 2:16

当然ながら、イエスは御使いたちを助け出すのではなく、**アブラハムの子孫***を助け出してくださるのです。

- 天使の救いは確定(墮天使の滅びも)
- イエスは、第一に**イスラエルのメシア***
 - ➡ 異邦人信者は、アブラハムの約束に接ぎ木された者。



真理 大祭司イエス ヘブル2:17

したがって、神に関わる事柄について、
あわれみ深い、忠実な**大祭司***となるため
に、イエスはすべての点で兄弟たちと同
じようにならなければなりませんでした。
それで民の罪の宥めがなされたのです。

＊昇天したメシアは、**大祭司**となった。

➡信者の祈りを父なる神にとりなす

■神と人との完全な仲介者・大祭司と
なるためにも受肉と受難は必要だった。



真理

試練の助け手 ヘブル2:18

イエスは、自ら試みを受けて苦しまれたからこそ、**試みられている**者たちを助けることができるのです。

■ 試みを経た大祭司 ヘブル4:15

「私たちの大祭司は、私たちの弱さに同情できない方ではありません。罪は犯しましたが、すべての点において、私たちと同じように**試み**にあわれたのです」





Ⅲ. まとめと適用

試練を経て変えられていこう

雨期のワジ

すばらしい救いへの応答の責任

■ 御使いたちを通して与えられた**律法**を破ったイスラエルは、当然の処罰を受けた。

■ 主イエスが語られ、使徒が記した**キリストの律法**を破るなら、逃れようのない処罰がある。

主イエスの救いを拒めば、滅びは免れない!!

「来るべき世」の統治者

- 「来るべき世」を支配するのは、**王なるイエス**と、信者たち。
- おのれを低くして、人となられた主イエスは、
罪の贖いを成し遂げられ、罪を打ち破って復活された。
- 死の苦しみを経て、栄光の誉れの冠を受けられた主イエスは、
完全な**栄光の王**として、永遠に神の王国を治められる。
主を信頼した者は、その働きに応じて各々の地を任せられる。

主の兄弟とされた幸い

- 人となられたイエスは、私たちを**兄弟**と呼ばれる。
- イエスは、肉体をもって試みを受け、苦しまれたゆえに、私たちの苦しみをすべてご存じで、助け出すことができる。
- 主イエスは、イスラエルを助け、信じる者すべてを助けられる。

真の大祭司イエスに、すべての信頼を寄せて祈ろう!!

信じる者の試練となぐさめ

- 人はただ、死んで復活された主イエスを信じて救われる。
- 信じた者は、永遠に王国の民となることが約束されている。
- 信じた者は、世にあっては、試練と苦難が避けられない。
しかし、人となられた主イエスが、助けてくださる。

救いと助けは、主イエス・キリストにある

主が約束された 試練のただ中での助け

- 主の恵みは、すべての者に注がれている。
 - 信じた者に約束されたのは、試練のただ中での主の助け。
 - 信仰の成長、成熟とは、試練を喜ぶ者へと変えられていくこと。
主の轡を負い、自分の十字架を負って歩むよう促されている。
- ➡ 向き合って恵みを得るか、避けて恵みを逃すか。その人次第

主の助けを受けつつ歩む試練の道にこそ、真実の喜びが!!

喜びなさい。大いに喜びなさい。

■最も幸いな者 マタイ5:10～12

義のために迫害されている者は幸いです。天の御国はその人たちのものだからです。

わたしのために人々があなたがたをののしり、迫害し、ありもしないことで悪口を浴びせるとき、あなたがたは幸いです。

喜びなさい。大いに喜びなさい。天においてあなたがたの報いは大きいのですから。あなたがたより前にいた預言者たちを、人々は同じように迫害したのです。

★ 試練を経て変えられていこう ★

■ 主イエスは苦しみを経て、救いを完成された。
信仰者も主に従い歩む限り、苦難と試練を免れない。

■ 主イエスご自身が、試みを受けて苦しまれた方だから、
試みられている私たちの苦しみをご存じで、助けてくださる。

■ 人となり、贖罪を成し遂げ、栄光の姿で復活された、
主イエスの似姿へと、試練を経て、日々変えられていこう。

試練はきつい。でも、主に变えられていく喜びがある!!

てん　　とう
「天のお父さま。私たちの罪^{つみ}をゆるしてください

わたし　　かみ　　こ　　しゅ
私たちは、神のみ子、主イエス・キリストが、

わたし　　つみ　　あがな　　じゅうじか　　し
①私たちの罪^{つみ}を贖^{あがな}うために十字架^{じゅうじか}で死^しなれ、

はか　　ほうむ
②墓^{はか}に葬^{ほうむ}られ、

みっかめ　　ふっかつ　　しん
③三日目^{みっかめ}に復活^{ふっかつ}されたこと、を信^{しん}じます。

しゅ　　くる　　へ　　すく　　かんせい
主イエスは、苦しみ^{くる}を経て、この救^{すく}いを完成^{かんせい}してくださいました。

わたし　　こころ　　しゅ　　たす
私たちにも試^{こころ}みがありますが、主^{しゅ}が助^{たす}けてくださいます。

えいこう　　しゅ　　にすがた　　わたし　　か
栄光^{えいこう}の主^{しゅ}の似姿^{にすがた}へと、私たち^{わたし}を変^かえていってください。

しれん　　よろこ　　しんこうしゃ　　わたし　　はぐく　　つか　　もち
試練^{しれん}をも喜^{よろこ}ぶ信仰者^{しんこうしゃ}へと、私たち^{わたし}を育^{はぐく}み、遣^{つか}わし、用^{もち}いてください。

しゅ　　な　　いの
主イエス・キリストのみ名^なによって祈^{いの}ります。　　アーメン」